

條

一 今度毛利大膳為征伐進發付旗卜并
法軍勢あり奉お慎み此法成すに
下くよむるまゝ入意に付奉

一 喧嘩は海陸全停止し若違背し奉
有於ては罪非と論せし双方成敗を

或は親類縁者一同をば或は侍輩
知事好し依り祈檻し族是に示於てハ

主科が今より重く入意に有態度を
中付く自然用捨せしむるに於ては後日



主科が今より言ふべき旨意度是を

中付く自然用捨せしむるに於ては後日

相討とらんとすといふ人主科たる事

一軍中相討は禁制しる處に若止事と

得は相討を討に構はる人をして中事

一先子と名越飯合高名せしむる事

軍法に背くといふ主科と名を置る事

但先子におのをくす物見よ出

處しとらる事

一子細ありて他へゆにお交る輩於

有るは武器馬具の事を取る處に

若しとらる人兵隊及びしる曲事一交

一人致押し付不可脱道に有徳に中付若

根は通軍を曲事たる事

一地形又を敵の機を懸し付て指揮

一人致押し付不可脱逃し有徳一十付若

後通軍と曲事たりし事

一地形又と敵の機を惑し付通し指揮

可有し可其有業と人將事

一隊人生捕し者後より殺害事

一読事多し人し中旨の違事

一付し使し如所私者差違し事

不可違事

一持槍持筒と一為軍後外長柄し事

持以通し事

但長柄外持たざるに於て人

馬より走らぬ事

一陣中よ於て馬を取放し事

一田島純光と新元武と竹本切り取事

一合停止時押買糧藉と事

一田島能毛と対丸武を竹木切り取る事

堅令停止附押買糧藉と應る事

遠宵族有くおれて不可る由事

一小若結押も右の方より相通軍勢

交する極業の堅可中事

一舟渡り成地へ備小お交る事

尤も事

一不承ありて陣拂每人送り成り切

停止事

右條へ堅く可守物有以外載下部状也

参上意元年六月

御意印

御軍令

特別
U5
15569

